

令和2年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	16	議席 番号	22	氏名	松 永 孝 男 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	公共工事の価格について			<p>本年2月定例会で小・中学校へのエアコン設置工事の契約金額の減額が提案された。理由は工事用の足場を枠組本足場からくさび緊結式足場に変更したことによる減額であった。このように最終的な空調機能とは無関係な工事手法などのコストダウンのための技術開発は日進月歩である。日々進化する技術の中で公共工事の価格の適正化はどのように検証されているのか伺う。</p> <p>(1) 足場を変更するに至った経緯について。 (2) これ以前に工事を行った学校では枠組本足場を採用したのか。 (3) 入札時の予定価格、最低制限価格、調査基準価格、失格基準価格の役割と決め方について。 (4) 入札価格の妥当性の検証方法について。 (5) 日進月歩の技術にどのように対応しているか。</p>		市長 関係部長
2	富士宮市の「未来づくり」について			<p>第5次富士宮市総合計画では、将来都市像にふさわしいまちづくりを進めるための「3つの重点取組」として、「1 恵み豊かな未来づくり」、「2 生き生き元気な未来づくり」、「3 誰もが輝く未来づくり」が掲げられている。本年2月の市長施政方針で改めて具体的な方向性が示された。そこでウィズコロナの中での未来づくりについて伺う。</p> <p>(1) 未来とはどれくらい先までを考えているのか。 (2) 未来づくりで最も大切と考えていることは何か。 (3) 公共施設の整備について。 ① 公共施設の役割とは何か。 ② 富士宮市に不足している施設は何か。 ③ 不足している施設の長期的な整備計画はあるか。 (4) (仮称)富士宮市立郷土史博物館について。 ① どのような機能をもった施設にするつもりか。 ② 富士宮市の未来づくりにどのように生かしていくか。 (5) 富士宮の未来づくりについて市長に伺う。 ① 市長のイメージする富士宮の未来像とはどんなものか。 ② (仮称)富士宮市立郷土史博物館をどのように活用するつもりか。</p>		市長 教育長 関係部長